

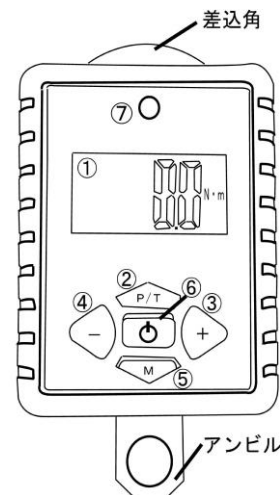
取扱説明書

ギアレンチ デジタルトルクアダプター付

品番：#41103800 型式：MPZ-TA

1, デジタルトルクアダプターの各部名称、機能説明

- ① ディスプレー : 測定/設定トルク値が表示されます。
- ② P/Tボタン : P t o p / t r A C Eモードの切り替えが出来ます。
- ③ +ボタン : 設定トルク値を上げるのに使用します。
- ④ -ボタン : 設定トルク値を下げるのに使用します。
- ⑤ Mボタン : 保存された数値を表示するのに使用します。
- ⑥ 電源ボタン : 電源のON/OFFに使用します。
- ⑦ LEDライト : 設定トルク値の80%、100%、125%に達した時にLEDライトが点滅(点灯)します。



2, ギアレンチにデジタルトルクアダプターをセットしての使用法

●電源のON/OFF方法

電源ON : ⑥電源ボタンを押すと電源が入ります。①ディスプレイに現在の測定モード(『t r A C E』、又は『P t o p』)が表示され、2秒後に『0』が表示されます。

電源OFF : ⑥電源ボタンをもう一度押してください。又は、無作動状態が約80秒続くと自動的に電源が切れます。

●設定トルク値の入力方法

- (1) ③+ボタンを押すと設定トルク値が上がり、④-ボタンを押すと設定トルク値が下がります。ボタンを長押しすると素早く設定トルク値を変更する事が出来ます。トルク設定中は、表示数値が点滅します。設定トルク値は10秒間点滅後、「0」表示に切り替わります。これで設定トルク値の入力が完了です。
- (2) 「600N・m」のトルクでホイールナットを締め付ける場合は、**デジタルトルクアダプターの設定トルクを「90N・m」**にしてください。

●測定モード(『t r A C E』、『P t o p』)の切り替え、及び測定・使用方法

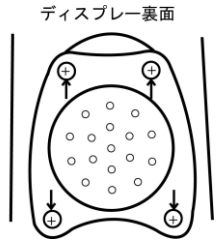
- (1) ②P/Tボタンを押すと測定モードの切り替えが出来ます。
- (2) 『t r A C E』モードで測定する場合は、リアルタイムに測定トルク値をディスプレイに表示します。
- (3) 『P t o p』モードで測定する場合は、最大トルク値をディスプレイに表示します。『P t o p』モードのみ測定(最大)トルク値が本機に保存されます。保存された測定(最大)トルク値を確認する場合は、Mボタンを押してください。測定(最大)トルク値は、50回分を保存する事が出来、それを超えると古いデータから上書きをします。Mボタンを押す毎に「P01」「P02」と表示され、保存された測定(最大)トルク値を確認する事が出来ます。
- (4) ギアレンチの主軸に41Nソケットを、確実に差し込んでください。(袋ナットに使用する場合は、41Nソケットの中に21Nソケットを差し込んでください。
- (5) トラックのホイールナット(袋ナット)にギアレンチのソケットを差し込み、抵抗止めを隣のナットに差し込んでください。
- (6) デジタルトルクアダプターのアンビルをギアレンチの入力角に差込み、デジタルトルクアダプターの差込角にハンドルのアンビルを挿入してください。
- (7) トラックの右側のホイールナット(袋ナット)は右ネジ、左側のホイールナット(袋ナット)は左ネジになっています。
- (8) ハンドルのグリップ中央を両手で持ち、**軸に対して垂直方向に回して**締め付けてください。
- (9) トルクを掛けるとLEDランプが緑色に点灯し、上記で設定したトルク値の80%で「ピッピッピッ」と音が鳴り、LEDランプが赤色に点滅します。設定トルクに近づくと音とLEDランプの点滅が早くなります。100%になると「ピー」と音が鳴り、LEDランプが赤色に点灯します。
- (10) LEDランプが赤色に点灯し、設定トルクに達した時点で締め付けを止めてください。

※デジタルトルクアダプターのディスプレイに表示されるトルク値は、あくまでデジタルトルクアダプターの出力トルク値で、ギアレンチで締め付けたトルク値ではありません。

※ギアレンチを単独で使用する場合、デジタルトルクアダプターを単独で使用する場合は、別添のそれぞれの取扱説明書を参考にしてください。

3, 電池交換方法

- (1) ディスプレーに電池マークが表示されれば、電池が消耗しています。ディスプレイ裏面のカバーを止めているネジ4ヶを反時計回転方向に回して、プラスネジを取り外し、CR2032ボタン電池の極性を間違えないように交換してください。



4, 注意事項

△警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。)

- ①延長パイプは使用しないでください。過度の入力トルクがかかり、デジタルトルクアダプター、ギアレッチ破損の原因になります。又、延長パイプを使用し、本機が破損しても、クレーム対象にはなりません。又、正確にトルクを測定する事が出来ません。
- ②内部歯車保護の為、ギアレッチには、安全ピンが付いています。入力トルクオーバーで安全ピンが曲がるか、折れた時は新しい物と交換してください。絶対に他の物を安全ピンの代替として使用しないでください。本機破損の原因になります。
- ③入力時、ハンドルに力を入れている時は急に手を離さないで、ゆっくりと手の力を抜き、ハンドルを離してください。一度に手の力を抜いてハンドルを放すと、反動で入力反対方向に跳ね返り、顔や身体にケガを負う恐れがあります。
- ④過度の入力トルクがかかると安全ピンが折れて、作業者が転倒し、ケガをする恐れがあります。必ず安定した姿勢で、軸に対して垂直に回してください。無理な姿勢では、作業しないでください。
- ⑤ナットを緩める作業には、絶対にデジタルトルクアダプターを使用しないでください。ギアレッチ付属のハンドルのみ使用してください。
- ⑥付属のハンドルのみ使用してください。市販の他のハンドルは使用しないでください。事故、故障の原因になります。

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①本機はギアレッチを使用して、トルクを測定する機器です。それ以外の用途には、使用しないでください。
- ②デジタルトルクアダプターの測定範囲は40～200N・m (4.08～20.38kgf-m)です。最大測定範囲の125% (250N・m)を越えた時点で、①ディスプレイに『O-Ld』と表示され、「ピッピッ、ピッピッ」と音が鳴り、LEDランプが赤色に点滅します。それ以上のトルクを掛けると故障します。
- ③高温多湿の場所、直射日光の当たる場所、雨や磁気等の影響を受ける場所では使用、及び保管をしないでください。
- ④本機は精密機器です。ハンマーで叩いたり、衝撃を与えないでください。
- ⑤本機は防水仕様ではありません。
- ⑥本機の改造、分解はしないでください。
- ⑦本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。
- ⑧ハンドル操作は必ず両手で行なってください。決して、ハンドルを足で操作したり、叩かないでください。過度の入力トルクがかかり、本機破損の原因になります。又、ホイールより本機の抜け落ちや、安全ピンの破損により、ケガをする恐れがあります。
- ⑨操作方法を熟知していない人には、使用させないでください。
- ⑩ギアレッチ、デジタルトルクアダプターの取扱説明書の使用方法、注意事項も参考にしてください。